

令和元年度 生きもの調査のご提案

今年度、多面的機能支払制度の共同活動・生態系保全「生き物の生息状況の把握」に関する取り組みとして、農都環境課からは下記の調査を提案させていただきます。もちろん、各組織で「これ以外の生きもの調査」を実施して頂いても構いませんが、多くの方に同じテーマで調査して頂くことで、市内を広範囲に調査でき、網羅的な結果が得られます。実施可能な範囲で、ご協力をお願いいたします。

1. 今年度の生きもの調査のテーマ

「外来アカウキクサの分布状況調査」

丹波篠山市には、日々きれいに維持管理された農村やそこで採れる農作物などを楽しみに年間約 240 万人の観光客が訪れています。そうした中で、田んぼの水面を真っ赤に染めてしまう「外来アカウキクサ」は、せつかくの景観価値を損ないかねません。また、風で吹き寄せられた外来アカウキクサによって稲苗の倒伏などもあるといわれています。

そこで、今回のテーマ設定のねらいは、皆さまの調査結果を市で集計することで、外来アカウキクサが「どこで、どのくらい広がり、どのくらい景観を悪化させているのか」を把握し、今後の駆除に向けた取り組みの基礎資料にすることです。ぜひ、訪れる方々にも誇れる町、魅せる町を、皆さまと一緒につくっていきましょう。



2. 外来アカウキクサの概要について

(1) 市内に生息する4種類のアカウキクサ

- ・アメリカオオアカウキクサ (特定外来生物) →駆除が必要
 - ・ニシノオオアカウキクサ (外来種、(最新の学説では異なる説もある))
 - ・上記2種の人工交雑品種 (人工品種、アブラ×アイガモ農法で過去に利用)
 - ・オオアカウキクサ (在来種、レッドリスト：絶滅危惧Ⅱ類) →保全が必要
- ただし、これら4種の判別は肉眼ではできないため、今回の調査では種類の特定までしていただく必要はありません。

(2) 外来アカウキクサによる農作物等への影響

- ・景観の悪化
- ・田んぼやため池の水面を覆うことによる溶存酸素濃度の低下 (水生生物の死滅)
- ・風で吹き寄せられた外来アカウキクサによる稲苗の倒伏

(3) 外来アカウキクサの広がり方

- ・発生した田んぼで使用した農機具などを通じた移動
- ・水路に流出した外来アカウキクサが下流の農地に移動
- ・野鳥の足などに付着して移動 など

3. 調査の方法

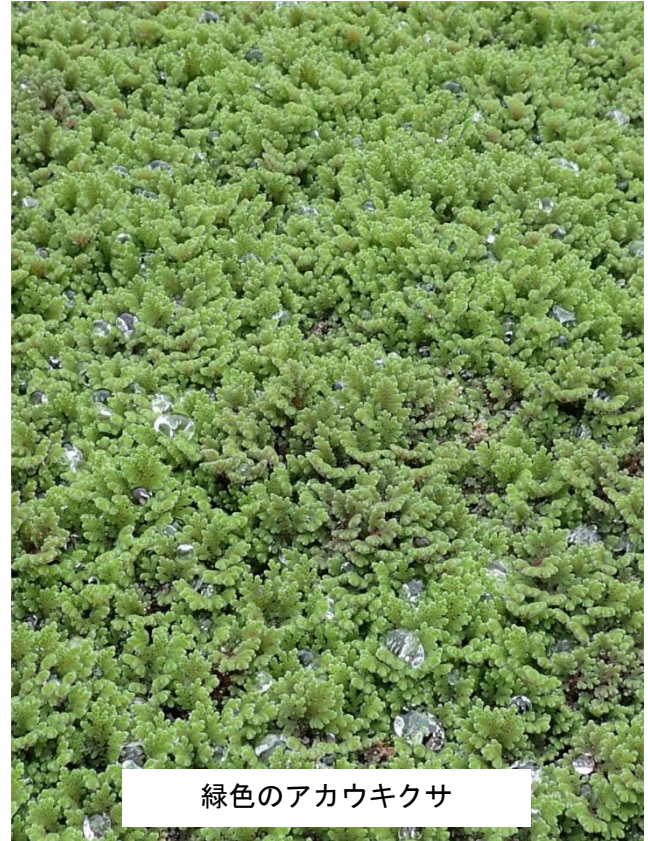
- (1) 集落の全体の圃場地図をご準備ください。
- (2) 3ページの写真を参考に、今年、アカウキクサ(赤く色づいていない緑色のものも含む※1)が発生している、あるいは発生していた圃場を(1)の地図上で色づけしてください。(改めでの現地調査は不要。記憶にある限りで結構です。)
- (3) アカウキクサ分布状況調査集計表を作成してください。
- (4) (2)と(3)を3ページ4のとおりご提出ください。

※1 気温の上がる6～7月頃に赤色から緑色に変化する場合があります。

※2 集落内でアカウキクサが未発生の場合は、(3)のみご提出ください。

※3 複数の集落で構成されている活動組織は、集落ごとに調査していただき、活動組織で取りまとめのうえご提出ください。

【アカウキクサの例】



4. 調査結果の提出について

- (1) 提出物：アカウキクサの発生場所を示した地図、アカウキクサ分布状況調査集計表
- (2) 提出先：丹波篠山市役所 第2庁舎2階 農都環境課創造農村室の窓口
- (3) 提出期限：令和元年8月26日（月）

5. 生きもの調査に関するお問い合わせ先

農都創造部農都環境課創造農村室（担当：岡、荻野、菅原）

TEL：079-552-1117, FAX：079-552-2090, Eメール：kankyo_div@city.sasayama.hyogo.jp

※生きもの調査以外の多面的機能支払交付金事業全般のお問い合わせは農都環境課農村整備係（電話番号等同じ）までお願いします。

【参考】

平成 30 年度に生きもの調査としてお世話になった「カエル調査」について、結果の概要をお知らせします。

○調査概要

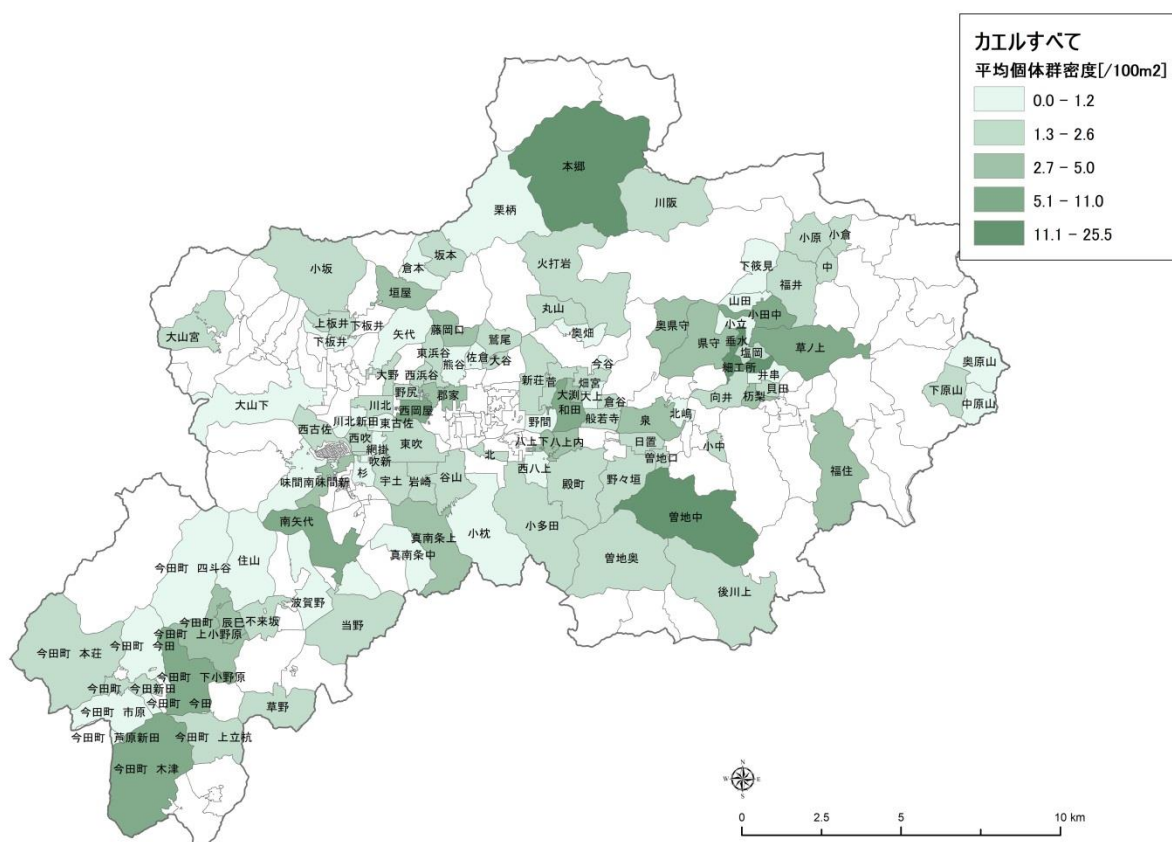
- ・参加自治会 … 115 自治会
- ・調査圃場 … 1,063 か所

○数えていただいたカエル

種類	数
トノサマガエル	12,773 匹
アマガエル	6,969 匹
アオガエル類※	403 匹
アカガエル類※	134 匹
ツチガエル・ヌマガエル・ヒキガエル※	2,230 匹
不明	1,489 匹
計	23,998 匹



※は兵庫県版レッドリスト 2017 に掲載されている種



皆様のご協力により、カエル生息数の地域特性や希少種の生息状況など、今後、市が農村環境の生物多様性を保全する施策を進めていくうえでの貴重な基礎資料を得ることができました。ご協力ありがとうございました。

農都環境課創造農村室

この集計表を「アカウキクサの発生場所を示した地図」に添付してご提出ください。

アカウキクサ分布状況調査集計表

活動組織名		
調査集落名		
調査の方法 ※該当する番号に○	1) 集落や農会の役員等、代表者への聞き取り 2) 集落の集会等における大人数への聞き取り 3) その他 ()	
当該調査にかかる 代表者連絡先	氏名	
	役職等 (あれば)	
	電話番号	
アカウキクサが発生している圃場の数 ※地図で示した圃場数	圃場	
添付する地図の枚数 ※地図が複数枚にわたる場合などに記入	枚	

【注意事項等】

- ・調査はできるだけ集落ごとに実施してください。
- ・集落ごとに作成したこの集計表にアカウキクサの発生場所を示した地図を添付して下記まで提出してください。
- ・この集計表が不足する場合は、複写してご利用ください。
- ・提出期限：令和元年 8 月 26 日 (月)

【当該調査にかかるお問い合わせ、提出先】

農都創造部農都環境課創造農村室 (担当：岡、荻野、菅原)

TEL：079-552-1117 FAX：079-552-2090

Eメール：kankyo_div@city.sasayama.hyogo.jp